

さがみおおの らいぶらりーにゅーす

相模大野図書館報 2024年10月 25日発行

105

特集 生誕
100周年
を迎える作家

CONTENTS

P2-P3

【特集 ご存知ですか？

今年、生誕100周年を迎える作家】

P4 【ブックらいと】

P5 【どんな？こんな！R資料】

P6 【こどものほんのフロアからこんにちは！】

P7 【AVコーナー】

P8 【巻末】 スタッフイチオシ！本

ご存知ですか？

今年、生誕 100

一度は耳にしたことのある著名な方々だとは思いますが、その作品を読んだことはありますか？秋の夜長のお供に、気になる本があれば図書館でご用意できます。ぜひこの機会にいかがでしょうか。

ちん しゅんしん
陳 舜臣 (1924-2015)

『琉球の風』 全3巻 陳 舜臣／著
講談社 1992 

以前大河ドラマの原作となった作品です。17世紀初頭の琉球王国を舞台にした歴史小説。中国“明”との朝貢貿易。平和な琉球王国の支配を目論む薩摩の侵攻。政権末期の明・幕府を後ろ盾にした薩摩との間で琉球王国の存亡をかけた攻防が始まる大ロマン小説。



よしゆきじゅんのすけ
吉行淳之介 (1924-1994)

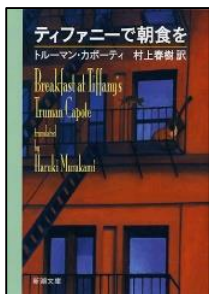
『鞆の中身』 吉行淳之介／著
講談社 1990 



表題作の『鞆の中身』は、自分の死体をカバンにつめて持ち歩く男の悪夢の話……。その他、吉行淳之介独特の世界観をもつ短篇19編で構成されています。様々な短篇が入っているので、初めて吉行淳之介の小説を読みたい方におすすめ。

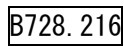
トルーマン・カポーティ (1924-1984)

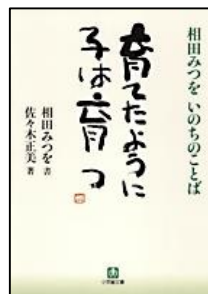
『ティファニーで朝食を』
トルーマン・カポーティ／著
村上春樹／訳
新潮社 2008 



舞台は、第二次世界大戦下のニューヨーク。語り手の「僕」が出会ったのは同じアパートに住む女性ホーリー。「僕」は、彼女の自由奔放な生き方にいつしか惹かれていき……。夢に憧れ、自由でいようとしたホーリーの生きざまが描かれています。映画化もされた小説。

あいだ
相田みつを (1924-1991)

『育てたように子は育つ』
相田みつを／著 佐々木正美／著
小学館 2007 

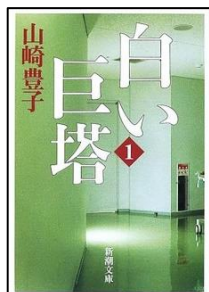


相田みつをの詩に、精神科医・佐々木正美のことばを添えた、親とこどもに贈る本。育児に関する詩を取り上げており、やさしい目線の言葉の数々は、ときに気付きをあたえてくれます。心に染み入る何度でも読みたくなる一冊です。

周年を迎える作家



やまざきとよこ
山崎豊子 (1924-2013)



『白い巨塔』全5巻

山崎豊子／著
新潮社 2002 **BF**

国立大学医学部の外科医である財前五郎と内科医の里見脩二、対照的な二人を中心とした人間ドラマが描かれています。

熾烈な教授選、医学界の闇、複雑な人間関係……。重い内容ではありますが、思わず読み進めてしまう面白さがあります。何度も映像化された名作です。

きんよう
金庸 (1924-2018)

ひきよくしょうこうこうこ
『秘曲笑傲江湖』全7巻

金庸／著 小島瑞紀／訳
徳間書店 2007 **B923.7**

中華圏では誰もが知る、武侠小说で高名な香港の小説家。なかでもこの小説は最高峰と称されています。武術に長けた、大酒飲みで気のいい男が主人公。絶対悪の魔教との武術での戦いやロマンスなど波瀾万丈な物語に夢中になります。



あべこうぼう
安部公房 (1924-1993)



『砂の女』安部公房／著
新潮社 1981 **BF**

「不条理」「前衛的」な天才小説家が書く世界はとても難解ですが、初めて読む小説にはこちらがおすすめ。

主人公の男が昆虫採集をするために砂地へ赴き、砂に埋もれていく女が一人住む家に閉じ込められてしまう。そこからの脱出を試みる男の運命は……。映画化や二十数ヵ国語に翻訳されている小説。「自由とはなにか」その意味を考えてみるのはいかがでしょうか。

たかみねひでこ
高峰秀子 (1924-2010)



『私のごひいき』高峰秀子／著
河出書房新社 2017 **590.4**

まず本を手にして表紙に映る著者の姿に目を奪われます。「二十四の瞳」「浮雲」で映画賞を受賞したトップ女優ですが、日常生活をととても大事にされる生活人です。文房具や台所の道具など本人が愛おしいと思う品々の魅力を紹介するエッセイ。

きになる本をてらします

ブックらいと



もののはじまりを見つける



1

『日本の化粧の変遷 100 年』
資生堂ビューティークリエイ
ションセンター／監修
玄光社
2023 383.5

今回のテーマは「ものの成り立ち」です。普段、見たり、使ったり、食べたりしているものは一体どこからどのようにして生まれたのか、どうして今の形になったのか考えたことはありませんか。今回はそんなものの成り立ちがわかる本を紹介します。

日本において化粧といえば「女性がするもの」、というイメージを持つ方は多いのではないのでしょうか。しかし、化粧の先駆けは男性だったことをご存知でしょうか。現在、日本でもメディアを中心に男性も化粧をする文化は広まってきています。化粧はいつごろからあったのか、大正から現代にいたるまでの化粧の変遷などを知ることができます。もし自分がこの時代に生まれていたら……、と考えるだけで楽しめる一冊です。

2



『美しい日本の一文字』
笹原宏之／著
自由国民社 2024 811.2

漢字は中国で生まれた文字であることはよく知られていますが、日本で作り出された漢字もあることをご存じでしょうか。
この本で学んでみませんか。

3



『お菓子の由来物語』
猫井 登／著
幻冬舎 2016 596/ギン

お菓子の歴史を味わいませんか。政治に関わりの深いものや、技術の発展によるもの、時には失敗から生まれたものも……。本書ではお菓子の名称ごとに由来を紹介しています。

4



『猫の世界史』
キャサリン・M・ロジャーズ／著
渡辺 智／訳
エクスナレッジ 2018 645.7

猫と人間はいつ頃出会ったのでしょうか。猫のイメージは、時代によって変化しました。物語や絵画から猫が巡る歴史を紐解いています。



相模大野図書館の本は、『日本十進分類法』に従って並んでいます。『日本十進分類法』とは、本を内容別に整理する為の方法です。まず0～9の大まかな区分に分け、その10区分をさらに細かく分けることによって、わかりやすく配置することができます。

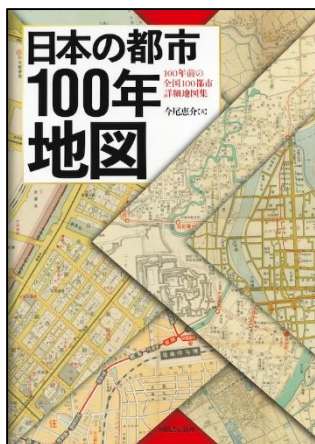
またその中で、参考資料(R)、郷土資料(K)、文庫(BF)や新書(S)、旅行ガイド(T)、児童書(J)などは分類記号の前に別置記号を付し、探しやすくしています。他にも、小説(F)、雑誌(Z)、絵本(E)、洋画DVD(DW)、などの表記もあります。

どんな？
こんな！

レファレンス

R 資料

なかなか手に取りにくい“調べもの”のための
資料＝通称“R(レファレンス)資料”
ここではレファレンスのスペシャリストが
とっておきの資料を皆様にご紹介します



100 年前のまちの記憶

『日本の都市 100 年地図』

今尾恵介／著

河出書房新社 2023 R291

この本の著者、今尾恵介は地図の世界では大変な有名人。多くの地図関連の著作があり、様々な切り口で地図の楽しさを伝え続けています。今回紹介する地図帳には約 100 年前の全国各地の都市地図が掲載されています。そして驚くことに、そのほとんどが著者の秘蔵コレクションです。

民間で作られてきた都市地図は、等高線と地図記号で記される地形図とは一線を画し、生活に役立つ施設、建物、交通機関などがわかりやすく表記されています。そこには今より少し昔の市井の人の生活が広がっています。歴史の一級資料であると同時に、時代の空気も楽しめる一冊です。

シリーズ
郷土資料

発見！私たちの郷土

さがみはらの変貌

相模原市は昭和 29 年 11 月 20 日に全国で 453 番目、神奈川県では 10 番目の市として誕生しました。当時の人口は約 8 万人でした。そして今年、市制施行 70 周年を迎えます。

こちらの本には、大正時代から現在までの写真が以下のように年代、内容別に収録されています。

1. 大正時代の暮らし
2. 昭和時代の幕開け
3. 民主主義の社会
4. 変わりゆく風景と街角
5. 交通の発展
6. 暮らしの点描
7. 祭りと年中行事
8. 民主主義教育の歩み
9. 昭和から平成・令和へ

この辺りでは昭和 30 年代頃の相模大野駅や 40 年代頃の駅周辺、南大野小学校、相模女子大学の写真などが掲載されています。

貸出用もありますので、ゆっくり見てあの頃を思い出すのもいいですね。

相模原の移り変わりを写真で感じてみませんか。



『写真が語る
相模原市の 100 年』

いき出版

2024 K1-29 291/K 7才

こどものほんのフロアから こんにちは!

相模大野図書館は、“一般書（大人向け図書）フロア”と“こどもの本のフロア”に分かれています。
“こどもの本のフロア”ってどんな所?という方もいらっしゃるかもしれません。そこで、こちらのページでは、
“こどもの本のフロア”に関する事や児童対象のイベントの紹介・報告をしています。

100年前に生まれた 児童文学作家



雪遊びをしている大きい子たちに
仲間はずれにされてしまったみきお
くん。ひとりで、雪のかいじゅう
「ゆきごん」を作ります。

一色で描かれた岩崎ひろの絵
が、儚い雪の様子にぴったりです。

長崎源之助 1924年2月19日生

『ゆきごんのおくりもの』

長崎源之助／作 岩崎ひろ／絵

新日本出版社 1987 E/い



とある半島では、ちいさな機関
車が走っています。ある日、機関車
に乗った男の子から「おながすい
た」と言われた駅長さんは……?

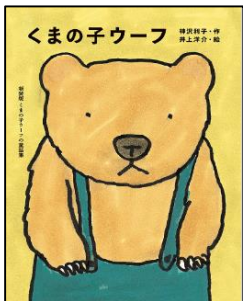
駅長さんの優しさに心温まるお
はなしです。

いぬいとみこ 1924年3月3日生

『ちいさなちいさな駅長さんの話』

いぬいとみこ／文 津田櫓冬／絵

新日本出版社 1986 E/つ



主人公ウーフの純粋な好奇心が
とても愛おしい本作。ウーフの無邪
気さは大人になった読者に新鮮な
視点を与えてくれます。

50年以上読み継がれているロン
グセラーの新装版。シリーズ全3巻。

神沢利子 1924年1月29日生

『くまの子ウーフ』

神沢利子／作 井上洋介／絵

ポプラ社 2020 J913



80年代小学校国語の教科書に
掲載された「三人の旅人たち」他、
ファンタジー作品を収録した短
編集。エイキンの“魔法”に浸れ
ます。

ジョーン・エイキン

1924年9月4日生

『しずくの首飾り』

ジョーン・エイキン／作 ヤン・ピアンコフスキー／絵

猪熊葉子／訳 岩波書店 1975 J933

「名著復刻日本児童文学館」シリーズが入りました

尾崎紅葉『鬼桃太郎』、有島武郎『一房の葡萄』など、明治から昭和にかけ
て発行された児童文学の名作を当時の姿のまま再現したシリーズが相模
大野図書館に入りました。博物館に展示されていそうな、レトロですてきな
本ですよ!

相模大野図書館所蔵の名著復刻日本児童文学館シリーズはすべて貸出
可能です。児童カウンターの奥に配架されていますので、貸出を希望する
方はスタッフにお声掛けください。

※第一集のみ。欠巻もあります。



「名著復刻日本児童文学館」

ほるぷ出版 1972 J918



Aオーディオ Vヴィジュアル コーナー



このコーナーではCD・ビデオ・DVDの視聴覚資料（オーディオヴィジュアル）を中心に紹介していきます。



『驟雨』

吉行淳之介／著
渡辺 謙／ナレーター
新潮社

2001 CE20869/I/ヨ

恋愛を否定する男が、ひとりの娼婦を愛し、気づいたこととは……。吉行淳之介らしい人間性の深淵に迫った『驟雨』を俳優・渡辺謙が朗読しています。この作品は、吉行文学初期の短編小説で、1954年第31回芥川賞を受賞しました。

※“驟雨”（しゅうう）とは・・・“にわか雨”のこと



『こどもと聴く 名作童話』

喜多嶋洋子／ナレーター
King Record

2004 CE21092/I/コ

児童作家・神沢利子の『ウーフはおしっこでできてるか？？』が収録されています。くまの子ウーフは、遊ぶこと、食べること、考えることが大好き。この作品は、長きにわたって小学校の教科書に掲載され、アニメにもなりました。親子の時間にぴったりな名作童話を集めた朗読CDになっています。

生誕100周年を迎える作家の作品



『しぶちん』

山崎豊子／著
橋爪 功／ナレーター
新潮社

2008 CE21250/I/ヤ

“しぶちん”とは大阪弁でけちん坊のことです。19歳で大阪の材木問屋に奉公して財をなした山田万治郎は“しぶまん”と呼ばれながらも商工会議所の議員に推薦されます。大阪商人の金銭への執着、人間らしさが詰まった作品です。俳優・橋爪功が朗読しています。



『華麗なる一族』

オリジナル・サウンドトラック』

佐藤 勝／作曲
ビー！スマイル

2007 CE21207/B/カ

山崎豊子の長編経済小説『華麗なる一族』の、1974年劇場公開版（佐分利信、仲代達矢、目黒祐樹、田宮二郎他出演）のオリジナルサウンドトラックです。音楽は黒澤明監督作品や、『ゴジラの逆襲』等の特撮作品、『幸福の黄色いハンカチ』などを手掛けた日本映画音楽の巨匠・佐藤勝が担当しています。



もし、DVDやビデオを破損、紛失してしまったら？

図書館にあるDVDとビデオは著作権許諾済みのものを購入しています。市販のものは、図書館での利用ができません。弁償の場合は、図書館で注文しますのでお借りになった図書館へお申し出ください。価格については、図書館で利用するための著作権料が含まれており、市販価格よりも高額となっています。

DVDやビデオ等の視聴覚資料は繊細なものですので、お取り扱いにはご注意ください。

スタッフイチオシ! 本

このコーナーでは、相模大野図書館のスタッフがひとつの作品を熱くお勧めします。

遙か昔、魔王サウロンが作った世界を支配するほどの闇の力を持つ、一つの指輪をめぐる物語……。

秋の夜長に挑んでほしいファンタジーの金字塔です。舞台世界の神話のような歴史がつづられた、最初の章でつまづく方も多いかと思います。かくいう私も「ホビット庄から出られない」と嘆いたことがあります。最近は何かと「タイパ（タイムパフォーマンス）」を重視しますが、物語を読むとはその世界にいかに没入し楽しめるかではないかと思うのです。舞台世界の神話と歴史を読みこみ、その世界観の解像度を高めれば、元の英国の神話・寓話にも興味が湧いてきます。ゆっくりとでも読み進め、彼らの旅に同行してみませんか？

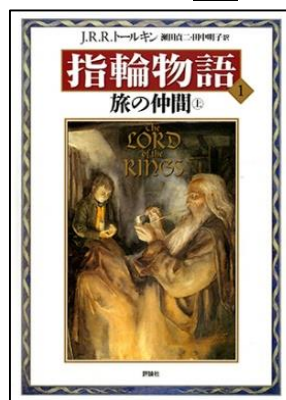
『指輪物語 新版』 全7巻

J・R・R・トールキン／著

瀬田貞二／訳

田中明子／訳

評論社 1992 933



←図書館の HP、フェイスブック、X はこちらの QR コードからアクセス！

発行 相模原市立相模大野図書館

〒252-0303

相模原市南区相模大野4-4-1

TEL 042-749-2244

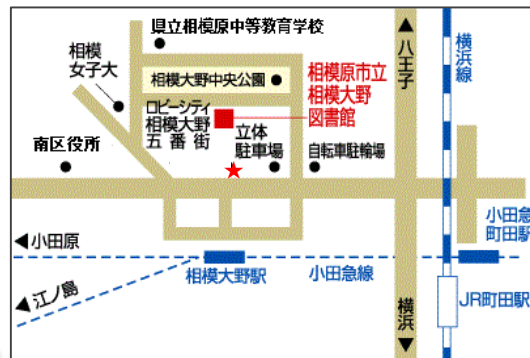
<https://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp>

開館時間

平日 9:30~20:00 (4階子どもの本のフロアは18:00まで)

土・日・休日 9:30~18:00

MAP



小田急線相模大野駅北口徒歩8分

★現在伊勢丹跡地工事のため、立体駐車場横の道を迂回してください。

FM HOT 839「図書館へ行こう」放送中!!

図書館職員によるおすすめの本と
図書館イベントの紹介

毎月第1週月曜日 8:35頃 橋本図書館
毎月第2週月曜日 8:35頃 相模大野図書館
毎月第3週月曜日 8:35頃 相模原市立図書館
毎月第4週月曜日 8:35頃 図書館豆知識
再放送は、翌火曜日11:35頃
翌木曜日16:15頃より放送します

「図書館へ行こう」の放送は

FM HOT 839 無料公式アプリでも
お聴きいただけます!!

ラジオは停電でも
防災情報が聴ける防災メディア
チャンネルはいつでも 83.9MHz

83.9MHz

<https://fm839.com/>

FMHOT839MHz

アプリの
ダウンロードは
こちらから

<https://fmplala.com/fmsagami>

